

毎年11月頃から
翌年の4月に流行

ヒトからヒトへの
感染力は強力です。

！ノロウイルスに注意しましょう！

毎年11月頃から翌年の4月にかけて、ノロウイルスの感染を原因とするウイルス性のおう吐・下痢症が流行します。

〈主な症状は〉
吐き気、おう吐、下痢

1. ノロウイルス感染症の症状・予防について

①症状

主な症状は、吐き気・おう吐及び下痢です。

感染して発病するまでの「潜伏期間(せんぷくきかん)」は短くて数時間～数日です。症状の持続する期間も数時間～数日と短期間です。

②予防方法

効果的な予防方法は、「流水・石けんによる手洗い」です。他にも注意することがあります。

〈調理と配膳について〉

- ・ 調理前と後で、流水・石けんによる手洗いをしっかりと行う。
- ・ 貝類をその内臓を含んだままで十分な加熱をする。貝類を調理してまな板や包丁はすぐに熱湯消毒する。
- ・ 食事を配膳する際にも手洗いをする。

〈おう吐物・下痢便の処理について〉

ノロウイルスに感染した場合、そのおう吐物や下痢便には、ノロウイルスが大量に含まれています。取り扱いには十分な注意が必要です。

- ・ マスク・手袋をしっかりと着用し、雑巾・タオル等でおう吐物・下痢便をしっかりとふき取ってください。ふき取った雑巾・タオルはビニール袋に入れて密封し、捨ててください。その後、薄めた塩素系消毒剤でおう吐物や下痢便のあった場所を中心に広めに消毒して下さい。

※ 消毒は、塩素系の消毒剤(ピューラックス、ミルトンなど)、家庭用漂白剤(ハイター、ブリーチなど)で効果的に行えます。

〈おう吐物や下痢便等で汚れた衣類など〉

- ・ 他の衣類といっしょに洗濯はしない
- ・ マスクと手袋を着用した上で、バケツやたらいなどでまず水洗いし、さらに塩素系消毒剤で消毒してください。

